

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授 伊藤幸弘

取組状況	
教育	<p>1. 教材の作成 ベクトルメカニクスにおいて、その日の授業内容を反映した練習問題とその解法、および三次元的な図をまとめた教材を作成し、学生の理解度の向上を図った。その結果、昨年と比較して定期試験の平均点が13点(68.3→81.3)も向上した。</p> <p>2. 実習における実作業時間の拡幅 ものづくり実験実習において、実作業時間を増やし、理論の説明の不足分は作業中の声かけによる支援により補った。その結果、特に溶接において学生の積極的に作業に取り組む姿勢を顕著に見ることができた。</p>
研究	<p>1. 計測学についての論文を執筆 Warp Measurement for Large-Diameter Silicon Wafer Using Four-Point-Support Inverting Method, Yukihiro ITO, Masanori KUNIEDA, International Journal of Automation Technology, Vol.11, No.5, (2017.07), pp.721-727</p> <p>2. 特定課題研究の推進 特定課題研究に採択されていたテーマに則り、昨年度までに自作した電解液ジェット加工機による実験手法、および実験結果の測定・解析手法を確立した。</p>
社会貢献	<p>1. 平成29年度八潮学園ものづくり教育推進事業</p> <p>2. 精密工学会校閲委員会協力委員</p> <p>3. 日本機械学会商議員</p> <p>4. 東京都職業能力開発協会技能検定委員</p> <p>5. 日本人事試験研究センター試験委員</p> <p>6. 東京都立産業技術研究センター採用選考問題作成員</p> <p>7. 電気加工学会全国大会(2017)実行委員会委員</p>